

第69回サン・セバスチャン国際映画祭
キュリナリー・シネマ部門正式出品

第42回シアトル国際映画祭
キュリナリー・シネマ部門正式出品



ようこそ。誰も見たことがない不思議の世界へ――

TSUKIJI WONDERLAND

築地ワンダーランド

監督・脚本・編集:遠藤尚太郎

音楽:Takahiro Kido 企画・プロデューサー:手島麻依子 奥田一葉 プロデューサー:中山賢一 坂口慎一郎

取材協力:築地で働く人々(仲卸ほか) / すきやばし次郎 鮑さいとう すし匠 第三春美館 茂寿司 石かわ 銀座小十 神宮前橋口 ESQUISSE みかわ是山居 道場六三郎
René Redzepi(noma) ふく判理浅草みよし 新田亞季美 森田鈴洋 Theodore C. Bestor(文化人類学者) 服部幸應 山本益博 犬養裕美子 岩村暢子ほか

協力:東京都中央卸売市場築地市場 東京魚市場卸協同組合 制作プロダクション:Pipeline 製作・配給:松竹メディア事業部 ©2016松竹

tsukiji-wonderland.jp

今年11月に移転を迎える〈築地市場〉。80年間、日本の食文化を支え続けてきた〈世界一の魚市場〉真実の姿を初の映画化。

食文化の集積地と呼ばれる場所がここにある

水産物取扱量
1,800t/1日

取引金額
15.5億円/1日

市場を利用する人の数
42,000人/1日

仲卸店舗数
630店

来場車両数
19,000台/1日

年間取扱魚種
480種類

*1 2014年データ *2 2002年調査 *3 2006年調査

市場は土俵だ。
最高の海産物はすべて、
築地に集まる。——仲卸



世界一の魚市場《TSUKIJI》

初めて1年4か月にわたる長期撮影が許され、カメラが捉えた知られざる市場の姿
人々の息遣いと心揺さぶる生き様——〈築地市場〉初の映画

使命感を持って働く魚のプロフェッショナル〈仲卸〉の日々の営みや彼らを取り巻く人間模様を、築地の四季と共に美しい映像で紡ぐ。世界中の料理人から旅行者までを魅了してやまない“TSUKIJI”的真の姿が初めて浮き彫りになる。



すきやはし次郎、鮨さいとう、すし匠、石かわ、銀座小十、ESQUISSE、noma、道場六三郎 etc.

料理界をけん引する職人たちがなぜ、築地に魅せられるのか？

食の最前線、
その舞台裏に迫る



今年11月、築地市場は80年の歴史に幕を下ろし
豊洲新市場へ移転

ひとつの歴史が変わるとき——未来へ、残し伝えたいもの
築地魚河岸の歴史は、400年前徳川家康の時代に遡る。日本橋で誕生した魚河岸が、糾余曲折のち築地市場に地を移したの

が80年前。江戸時代から続く魚河岸文化、仲卸の知恵と伝統は、日本橋から築地へと脈々と受け継がれてきた。そして今年、市場は新天地へと移転する。この先、私たちは何を、次の世代に伝えいくのか？この映画は、ひとつの時代の転換期の証言者となるかもしれない。

築地移転直前。伝統、技術、情熱によってはぐくまれた《TSUKIJI》の真の姿が、スクリーンに—
10月1日(土)築地《東劇》先行公開／10月15日(土)全国ロードショー



TSUKIJI WONDERLANDで検索

tsukiji-wonderland.jp 2016年／日本／110分／カラー（一部モノクロ）